

2017年10月13日

【格付維持】

かんぽ生命保険

保険金支払能力： AA－ [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

日本郵政グループにおいて生命保険事業を営む中核会社。ゆうちょ銀行と同様にグループへの利益貢献度も高く、資産規模も大きい。格付はグループの信用力をそのまま反映している。

日本郵便、ゆうちょ銀行、かんぽ生命保険（以下かんぽ生命）の3社が日本郵政グループの中核事業を担う。郵便局を共通のプラットフォームに郵便・物流、銀行、保険事業等を展開し、事業基盤はそれぞれ非常に強固。ゆうちょ銀行、かんぽ生命（以下金融2社）がグループの経常利益や総資産の90%以上を占め、信用力の柱となっている。金融2社は株式を上場しているが、日本郵政グループと強固な契約を結んで連携・協力関係を構築している。金融2社のリスク耐久力はAAゾーンに見合う。運用の多様化に伴ってリスクは拡大する方向にあり、良好なリスク耐久力を確保できるか注目している。

かんぽ生命は簡易保険からの契約者を含めると、女性や高齢層を中心に契約者数および保有契約年換算保険料ベースでは業界トップ。ただ、簡易保険の契約は減少傾向が続いており、営業基盤の維持・強化には、収益性の高い第3分野特約を付保した新契約を継続的に獲得していくことが欠かせない。

リスク選好度は低い。シンプルかつ小口の保険商品の特徴を反映し、リスクプロファイルは複雑ではない。ALM（資産・負債の総合管理）によるマッチングが原則で、リスクプロファイルに占める金利リスクは大きいが大手生保に比べてリスクを抑えている。資産運用ポートフォリオに占める価格変動リスクの大きい資産も少ない。低金利が継続する中、リスク性資産を拡大していく方針だが、ERM（統合的リスク管理）態勢を強化しており、AAゾーンに見合うリスク耐久力を維持することは可能とR&Iはみている。

商品の収益性がやや低く、収益力は格付対比で改善の余地がある。新契約価値の高い保険販売や新規で参入した受再事業など、今後の収益改善に向けた取り組みを見守る。安定した新契約や流動性の高い資産が多く、流動性に特段の懸念はない。

ゆうちょ銀行と並び、グループの信用力の柱となるかんぽ生命は保険業法に基づく一般の事業会社である。持株会社の日本郵政の株式は国が過半を保有しているが、かんぽ生命には特別な役割や法的な措置もないことから、政府の信用力は格付に反映していない。事業会社と同様に、該当する格付方法を用いてかんぽ生命の営業基盤やリスク耐久力などの個別項目に照らして評価するのが適切とR&Iは判断している。

【格付対象】

発行者：かんぽ生命保険(証券コード：7181)

名称	格付	格付の方向性
保険金支払能力	AA－（維持）	安定的

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先：経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	中島 快
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	細田 弘

信用格付を付与した日	2017年10月10日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2015.05.01] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2017.03.07] 生命保険 [2013.10.31] 金融グループの格付の考え方 [2013.07.31]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	かんぽ生命保険
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報	決算書類、開示情報
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当）

TEL. 03-6273-7471
TEL. 03-6273-7273

E-mail infodept@r-i.co.jp

株式会社 **格付投資情報センター** 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。